



週報

2017~2018年度 RI会長 イアン H. S ライズリー
RIのテーマ 『変化をもたらす』
地区のテーマ 『RI 戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!』 ガーナー 細井保雄

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
[http : //www.schuohrc.org](http://www.schuohrc.org) E-mail : schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長 益子伸明 会長I&O 清水幸彦 副会長 松浦法子 幹事 浜野貴子

第3グループ内の例会日 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1140回（7月4日）例会の記録

点 鐘 益子伸明会長
合 唱 国歌斉唱・奉仕の理想
第2副SAA 栗原(憲)会員 栗原(成)会員

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	30名	93.10%	87.10%

会長の時間

益子伸明会長

今年度、狭山中央ロータリークラブの会長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。



まず始めに、昨年度の佐藤直前会長をはじめとした役員、理事、各委員長の皆様、お疲れ様でした。そして、今年度の役員、理事、各委員長、そしてパスト会長を含む全ての会員の皆様、本当によろしく申し上げます。皆様の協力があるのクラブ運営と考えています。決して甘えるわけではありませんが、皆様の豊富な知識と経験を是非活用させていただければと考えていますので、なにとぞご指導のほど、よろしくお願いいたします。

さて、今日が会長として最初の例会ですので、とても緊張しています。この緊張が良い意味で1年間続き、一年間ダレることやブレることの無いように励みます。

年度方針はこの後のクラブ協議会で述べさせていただきますが、前年度、佐藤直前会長のテーマであった「地域に根付いたロータリー」は、昨年、単年度のテーマではなく、今後も恒久的なテーマと考えています。このことは今年度のクラブ戦略計画にも盛り込んであります。具体的にはR財団の地区補助金を現在申請中ですが、昨年も支援したボランティア団体「ひまわり倶楽部」が行っている、こども食堂への備品及び食材の提供を考えています。今回は当クラブの公共イメージの向上も図るため、ユニフォームというかエプロンを製作予定です。そのエプロンの胸に「ひまわり倶楽部」と「狭山中央ロータリークラブ」のダブルネームでのプリントを計画しています。エプロンは30枚製作予定です。実際にこども食堂が行われる時にエプロンをつけるスタッフは10名程度で、参加者が30~40人ですので、そのプリントの接触数は少なく数えても300程度、参加者以外にも会場関係者なども考えるともう少し高く見積もってもよいかもしれません。月に4回こども食堂が行われるとすると、月に約1200という数の接触が想定できます。これが1年ですと1万4千となりますので、狭山中央ロータリークラブの名を地域に根付かせることに少しは役立つと考えています。こども食堂の話は佐藤直前会長も何度か話されましたが、経済的な理由で食事が摂れない児童、または家庭の都合で食事が摂れない、摂れても孤食になってしまう児童など、他にも様々な理由が考えられています。ひまわり倶楽部では全くのボランティアが無料で食事を提供していま

す。親子での参加も無料となっています。また、配膳や片付けの手伝いをするにより、コミュニケーションが生まれ、親子の会話が弾んだり、人の役に立つことを覚えていくようです。食事の提供だけがこども食堂の役割ではないというところが大切な要素のようです。今回メインの支援はエプロンの製作ですが、R財団の地区補助金が通らなかったとしても、クラブから3万円程度の拠出で食材の提供を行うことを考えています。基本的に週末の活動ですのでスケジュール的には厳しいところですが、ぜひ会員の皆様も足を運んでみてください。よろしくお祈りします。

また、来年5月18日は当クラブの生誕25周年となります。昨年度2570地区では、新狭山RCさんの30周年をはじめ50周年が羽生RC、小川RC、行田RC、寄居RC、坂戸RC、他にも20周年や例会1000回など数多くの周年記念例会や式典があったそうです。私たちが区切りのよい四半世紀の25周年ですが、予算を考えるとあまり派手なことは出来ないのかなあ、とも思っています。身の丈にあった周年記念を行いたいと思っております。まだ大分先の話ですので、この場で内容は未定ですが、実行となった際にはご協力の程、よろしくお祈りします。

そして今年の親睦旅行は伊香保温泉に1泊して近隣の観光や食事などを考えています。これもまだ内容までは決まっていませんので、希望などありましたら親睦委員長である田端会員か私にお話ください。場所も近いので、朝の出発時間をのんびりにして、翌日の帰りも暗くなる前には狭山に戻りたいと思っています。私の第二の故郷群馬県ですが、伊香保温泉の先に榛名湖があり、そのすぐ先に榛名神社という社があるのですが、今とても人気の観光地でパワースポットとしても高く評価されています。ただ残念ながら改修工事が始まるのと、本殿までが急な坂道や階段でかなりの距離もあるのでどうしようかと悩んでいます。近くには、おもちゃと車の博物館とか水沢うどんとか定番のスポットもありますけど、早めに旅館についてお風呂に入って、食事やお酒でのんびり寛ぐのが一番なのかとも思っています。是非、ご家族含めて多数の参加をお願いします。

そして、今年度からは事務局との役割分担を明確にしてゆきます。今までは前事務局員の斉木さんに全て任せていたため、本来であれば幹事なり、理事なり、

委員長がやるべきことも斉木さんをお願いしていました。いい言葉ではありませんが、楽しかったという半面、どうなっていたのか知ろうとしなかったというのが現実だったと思います。先月6月の最終日曜日に各クラブ会長幹事と地区役員の手配労会がありました。多くのクラブが事務局にほとんどのことを丸投げしているようで、地区の委員長が事務局員に御礼の言葉をかけていました。聞いた話によりますと、ほとんどの日本のクラブには事務局がありますが、海外では特にアメリカでは事務局はなく、その年の幹事が自宅で事務処理をしているとのこと。当クラブがそこを目指すわけではありませんが、責任分担を明確にして事務局と会員が行うことをマニュアル化できればと思っています。

最後になって申し上げることに気が引けますが、私の妻も働いています。今は所沢の牛沼小学校という隣のトロの舞台のひとつとも言われている、昔は田んぼばかりの所で音楽の専科の先生をしています。10年以上前には入間の仏子小学校に勤めていてそのころ、ゴルフで全米に先日行っていた、今平プロを教えたそうです。すみません、話を本題に戻しますと、新聞やメディアなどで報じられていますが、教員という職業はかなりブラックなもので、残業代というものがつきません、しかし、ほとんど毎日8時過ぎまで働いています。本当は禁止されていますが、書類を持ち帰り、土日に自宅で作業もしています。最近ではセキュリティのためにコンピュータのデータの持出しや持込も出来ないようになっているので、自宅で作業して、プリントまでして、それを学校でコピーしています。それぐらい忙しいということで、私の倍以上の時間を働いていると思います。

ということで、妻の夜間例会や親睦活動への参加がかなり厳しいということです。今までにも夜間例会に数回、モンゴル旅行へは参加させていただきましたが、ここ最近では全然参加出来ない状態です。今年、来年も状況は変わらないと思われますので、すみませんが予めお含みおきください。

そろそろ時間となったようです。それでは、以上で会長の時間を終了させていただきます。

これからの1年間よろしくお祈りします。

ありがとうございました。



幹事報告

浜野幹事

- ・地区より『「クラブ紹介」原稿のご依頼』
- ・地区より『地区分担金納入報告書及 振込み依頼』
- ・航空自衛隊入間基地より
『入間基地納涼祭「盆踊りと花火の夕べ」』のご案内
- ・青少年を育てる狭山市民会議より
『第3回「青少年を育てる狭山市民会議理事会」
開催のご案内』
- ・(公財)埼玉県腎・アイバンク協会より
『第28回 総会資料』が来ております。
- ・例会変更 所沢RC
- ・受贈会報 所沢西RC

クラブ協議会

【益子会長】

2017～2018 年度の会長を務めさせて頂き、
ことになりました。

2018 年は狭山中央ロータリークラブが創立して 25 年
を迎える記念すべき年です。そのような大切な年に名
誉ある会長として務めさせて頂き、ことに緊張と共に
遣り甲斐を感じています。最大の努力を持って臨みます
ので、会員の皆様のご協力ご指導よろしくお願い致
します。

今年度のRI会長 イアン H.S ライズリー氏は年度
テーマに『ロータリー:変化をもたらす』と掲げました。
その内容とは「ロータリーとは何ですか」の問いに、「私
たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をも
たらすことによって」と述べました。そして「奉仕は各ク
ラブが独自に定義することが重要だ」とも述べていま
す。ロータリーの活動を通して、毎週、毎年「変化をも
たらす」充実感が湧き出ることが大切なのであるとま
とめています。そして、RIではロータリー戦略計画の3つ
の優先項目

- 1)クラブのサポートと強化
 - 2)人道的奉仕の重点化と増加
 - 3)ロータリー公共イメージと認知度の向上
- を達成するクラブに会長賞を贈り表彰するとも掲げて
います。

また、第 2570 地区の細井保雄ガバナーは『RI戦略
計画を皆で一緒に実行しよう!!』と掲げました。サブ

テーマに「各クラブ、各会員の特徴、個性を活かして」
とも掲げています。RIとロータリー財団が同じ方向性を
持つロータリー戦略計画の3つの優先項目を基本に
地区運営を実行してゆくと述べています。また、ロータ
リーの奉仕理念を忠実に守ることの大切さも述べてい
ます。

今年度の狭山中央ロータリークラブは、上記RI会長、
地区ガバナーのテーマを酌んだうえで、今迄以上の
「元気なクラブ」を目指してゆきたいと思っています。そ
のためにはRIが実践を推奨している「ロータリーの真
の姿:ESS」の活用が有効だと考えています。

【Enjoy:楽しもう】楽しい例会を実施し、例会外でも
会員間の関係を深め、親睦を図る。

【Study:学ぼう】会員同士が切磋琢磨し、自ら率先
して地域社会との関係を高める。

【Service:奉仕しよう】五大奉仕を理解し、様々な奉
仕を地域及び全世界で実践する。

このESSをロータリー活動において効果的に実践・
活用することにより、「元気なクラブ」として活性化し魅
力が増すのだと考えます。ひいては会員増強(会員維
持)をはじめとした、今年度RI会長テーマ及び地区ガ
バナーテーマの達成につながってゆくはずです。

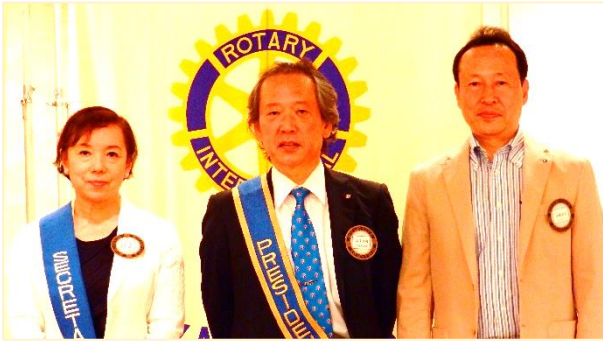
今年度の役員・理事をはじめ会員の皆様、ご支援・
ご協力のほど、よろしくお願い致します。

RIの調査によると、クラブ入会の理由として多いのは
「地域社会への参加」と「新しい人との出会い」だそう
です。そしてこの二つは、クラブに留まり続ける理由の
トップ2でもあるそうです。それは、私たち狭山中央ロ
ータリークラブでも同じはずです。せっかく出会えた偶
然を大切に、会員の皆様がロータリアンとして「元
気なクラブ」で活動し、活躍する1年間となるよう頑張り
ます。皆様の協力もよろしくお願い致します。

このほか、年度計画書を基に各委員会の委員長から
今年度の活動計画が報告されました。



小島前副会長 佐藤直前会長 益子会長 清水エレクト



浜野幹事 益子会長 佐藤直前会長

ニコニコボックス

益子君 本年度、会長を務めさせていただきます。皆様、一年間宜しくお願いします。

浜野君 ・本年度、幹事を務めさせていただきます。益子会長の足を引っ張らないよう頑張りますので宜しくお願い致します。米山奨学生ホロワ様、ようこそいらっしゃいました。

・夫人誕生祝にノエビア商品を選んで頂いて有難うございます。親睦委員長の田端さんと相談してご家族の健康に役立つ健康オイルと歯ブラシにしました。お役立て頂いたら幸いです。

東 君 益子年度に栄光あれ！一年間どうぞよろしくお願い致します！

江原君 佐藤前会長、本日の例会の景色は如何ですか？どのように映っていますか？今後共、御助力宜しくお願い致します。そして今年度の益子会長、浜野幹事他、各役員の皆様、これからの一年間何卒宜しくお願い申し上げます。

稲見君 益子会長、今年一年頑張ってください。役員の皆様、会長を支えて良い年度にしてください。

小島君 益子年度 船出おめでとうございます。役員の皆様、一年間宜しくお願い致します。

栗原(成)君 益子年度のスタート、おめでとうございませう。今年もロータリーを大いに楽しみませう。

松浦君 益子年度、副会長を務めさせていただきます。一年間一生懸命頑張りたいと思いますので宜

しくお願い致します。

宮岡君 益子会長、浜野幹事一年間宜しくお願いします。私も今年度よりカムバックさせていただきます。早くロータリーの生活に慣れるよう頑張ります。よろしく。

守屋君 今日益子年度の初日です。誠にありがとうございます。私は足手まといであると自覚しておりますが宜しくお願い致します。

小幡君 益子会長、今年宜しくお願いします。

奥富君 今年度、益子会長、役員、理事の皆様宜しくお願いします。

佐々木君 益子会長をはじめ役員の皆様、一年間宜しくお願い致します。

佐藤君 益子年度の始まりです。各役員、委員長の方々、そして会員全員で応援していきましょう。もちろん私も全力で応援していきます。

清水君 益子年度のスタートです。皆様宜しくお願い致します。

会員誕生祝 栗原(成)君 若松君

婦人誕生祝 稲見君 田中君 若松君



◆次の例会

7月18日(火) 12:30~13:30

第二副 SAA: 守屋会員 野口会員

会員卓話 : 宮岡宏太郎会員